

平成 24 年度通常総会議事録

特定非営利活動法人

大分県芸術文化振興会議

1 日時 平成 24 年 6 月 14 日(木) 15:00～16:30

2 会場 大分市府内町 1-1-1 大分第一ホテル 8F 九重の間

3 総会成立宣言

正会員数 284 名(団体会員 156 名・個人会員 128 名)

実出席者数 88 名

書面出席者数 89 名

合計 177 名

4 審議事項

第 1 号議案 平成 23 年度事業報告

第 2 号議案 平成 23 年度決算報告及び監査報告

第 3 号議案 平成 24 年度事業計画(案)

第 4 号議案 平成 24 年度予算書(案)

第 5 号議案 役員報酬(案)

第 6 号議案 役員の選任

第 7 号議案 その他

5 議事の経過の内容及び議決の結果

○議長選任 正会員 志賀佳数雄 氏(大分交響楽団)を選任。

○議事録署名人選任

正会員 中山直美 氏(大分県日本画協会)

正会員 岡村隆夫 氏(大分県吹奏楽連盟)を選任。

○選挙管理人選任

正会員 緒方基秀 氏(個人会員)

○書記の指名 事務局 池田リエ 氏

(1) 第 1 号議案 平成 23 年度事業報告

第 2 号議案 平成 23 年度決算報告及び監査報告

(議長) 第 1 号議案、第 2 号議案は関連があるので一括審議したい。説明を求める。

(事務局) 平成 23 年度の特定非営利活動に係わる事業は以下資料掲載のとおり。

①大分県内芸術文化団体の連絡提携事業

・会員連絡、問い合わせ対応などの事務局業務。

・「文化を語る夕べ」を開催、12/13 235 名 全日空ホテル

②芸術文化事業の企画実施及び人材育成事業

- ・文化キャラバン 39 会場 8,504 名
- ・大分県民文化祭の実施事務
- ・芸振文化事業 「星野富弘 花の詩画展」実施準備
- ・青少年舞台芸術鑑賞事業運営業務 930 名を招待
- ・演奏者等紹介事業
- ・海外派遣研修事業 今年度は派遣者なし

③芸術文化団体の事業の推進援助事業

- ・「芸振補助金」 団体会員実施事業への補助 56 事業
- ・文化事業の支援・後援

④文化芸術活動関係資料の収集・調査研究及び機関誌等の情報発信事業

- ・大分県文化年鑑 2010 の発行
- ・機関紙の発行 (No. 132, 133)
- ・県内文化団体、文化事業に関するデータベース構築事業の実施とそれに伴うホームページのリニューアル

○その他の事業は実施しなかった

次に、平成 23 年度決算について説明

収入は会費、事業収入など計 23,025,869 円。支出は事業費、管理費など計 24,519,889 円。収支差額は-1,494,020 円。

これは、事業関連収入の芸振文化事業が 23 年度は未実施であったことや文化を語る夕べの参加者減、また今年度は健全な会計とするために未収会費を簿外管理とし、雑損処理した金額が多かったことなどが主な要因である。この収支差額に備品の減価償却費 35,640 円を加え、当期正味財産減少額は 1,529,660 円となったが、前期正味財産合計 1,856,228 円を合わせ、当期正味財産合計は 326,568 円。その他事業は実施していない。

貸借対照表でも、資産の合計は 1,224,222 円 引く 負債の部合計 897,654 円、正味財産合計が 326,568 円となっている。次の財産目録で、平成 23 年 3 月 31 日現在の当法人の会計の状態は未収金、備品、未払金、預り金の内訳が詳しい。

(議 長) 引き続き、監事に監査報告をお願いする。

佐藤教明代表監事が監査報告を行う。

(監 事) 監事 3 名が平成 24 年 5 月 24 日 10:30 から 12:30 まで芸振の事務所に於いて監査を行った。業務については理事長、事務局長から報告を受け、理事会の議事録も調査した。会計については帳簿その他の書類を調査、平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日までの間の会計帳簿は正しく整備され、会計諸表は法定及び定款に従って財産状況を正しく示していると判断した。以上、報告する。

(議 長) 第 1 号議案から第 2 号議案までの質疑を求める。

(出席者) 質疑なし。

(議 長) 議案の是非を問う。

賛成(拍手)多数により原案のとおり可決した、と述べる。

(2) 第3号議案 平成24年度事業計画案

第4号議案 平成24年度予算案

(議長) 第3号議案、第5号議案は関連があるので一括審議したい。説明を求める。

(事務局) 事業計画について、総会資料掲載のとおり会議や事業内容を予定している。文化キャラバンはP13に、芸振補助金はP15・16に(追加1件)、海外派遣研修者P14に実施案を掲載している。芸振文化事業は星野富弘花の詩画展の計画であるが、既に終了し諸経費等精算中で、多少の収益は予測される。演奏者等紹介事業も4月に1件、はじめて実施されている。大分県文化年鑑2011を本日発行したが、団体会員活動記録については未提出の団体には督促をしないまま[平成22年度の活動記録]を付記した。ホームページの刷新に加え、「おおいた芸術文化ハンドブック(仮称)」を発行する。

次に24年度予算書(案)について

収入は会費、県補助金などで計30,621,000円を予定。支出も資料のとおり、収支同額の予算案となっている。既に事業は終了しているが、芸振文化事業の収支に600万~700万を見込んでいるため3,000万を越える予算額となった。

(議長) 第3号議案、第4号議案について質疑を求める。

(中津文化協会)・(溝部学園ハンドベル)

文化年鑑の団体会員活動記録などの原稿はメールで提出したのに、22年度のままとっている。

(事務局) 提出が間違いなければ事務局の手落ちです。今後このようなことのないようにしていきたい。今回はお詫びします。

(中津文化協会)・(溝部学園ハンドベル)

了解する。

(議長) その他質疑を求める。

(出席者) 質疑なし。

(議長) 議案の承認について是非を問う。

賛成(拍手)多数により原案のとおり可決した、と述べる。

(3) 第5号議案 役員報酬について

(議長) 第5号議案について事務局に説明を求める。

(事務局) 法人設立時から役員の報酬は無報酬である。これは、定款第19条に役員の1/3の範囲で報酬を受け取れる項目があるため、毎年総会での確認が必要となっている。24年度も無報酬とすることを提案する。

(議長) 第5号議案の質疑を求める。

(出席者) 質疑なし。

(議長) 議案の承認について是非を問う。

賛成（拍手）多数により原案のとおり可決した、と述べる。

（４）第６号議案 役員の選任について

（議長）役員の選任に入る前に今期で退任する理事１名、監事１名を紹介。

ついで、役員選任の方法について、前回平成２２年度と同じ方法（選挙管理
人による役員選考委員会案）で行うことの是非を問う。

（出席者）異議なし。

（議長）賛成（拍手）多数により選任を前回の方法で行うと述べ、緒方基秀選挙
管理人に役員選考委員会の役員案の提案を求める。

（選挙管理人）役員選考委員会（委員・猪俣吞童・河野公記・清原保雄・中野幸和・計４
名）からの選任案答申を受けている旨告げ、別紙役員案名簿（一覧表）を出
席者全員に配布し、候補者案を発表。

特定非営利活動法人大分県芸術文化振興会議

平成 24・25 年度 理事及び監事（案）

伊 勢 方 信	大分県歌人クラブ
大 崎 輝 彦	大分県美術協会
小 川 善 規	大分県美術協会
辛 島 光 義	大分県音楽協会
清 末 典 子	大分県民演劇制作協議会
工 藤 紘 喜	大分県吹奏楽連盟
久保木 眞 人	大分県美術協会
柴 田 束	大分県民踊連盟
土 谷 正 公	大分県音楽協会
恒 川 睦 子（藤間次登）	大分県日本舞踊連盟
戸 口 勝 司（勝山）	大分県美術協会
永 見 政 子	大分県音楽協会
二 宮 昌 昭（霊山）	大分県三曲協会
日名子金一郎	大分県美術協会
松 井 猛	大分県民謡研究会萬謡会
渡 辺 恭 英	大分県美術協会

佐 藤 教 明	N P O 法人大分県書写書道指導者連合会
上 田 耕 作	大分県軽音楽連盟

（議長）役員選考委員会案について質疑を求める。

（出席者）質疑なし。

（議長）役員選考委員会案の承認について是非を問う。

賛成（拍手）多数により提案のとおり可決したと述べる。

（５）第７号議案 その他について



(議長) この機会に審議したい事項があれば提案を求める。

(出席者) 提案なし。

(議長) 特に提案がないため、議事はすべて終了したと述べ、降壇。

議事終了後、今期で退任する理事・倉田紘文(欠席)、監事・首藤悦爾両氏を拍手で称えた。

なお、選任された役員は理事会を開催して、理事長、副理事長、代表監事を決定する。

6 議事録署名人の選任に関する事項

正会員 中山直美 氏 大分県日本画協会

正会員 緒方基秀 氏 個人会員

7 出席役員

理事

渡辺 恭英	辛島 光義	戸口 勝司	伊勢 方信	小川 善規
清末 典子	工藤 紘喜	久保木真人	柴田 東	土谷 正公
恒川 睦子	永見 政子	二宮 昌昭	松井 猛	日名子金一郎

監事

佐藤 教明 首藤 悦爾 上田 耕作

欠席役員

理事

大崎 輝彦 倉田 紘文

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成 24 年 6 月 14 日

議

長

志賀 伍敷雄



議事録署名人

中山直美



議事録署名人

岡村 隆夫

